



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

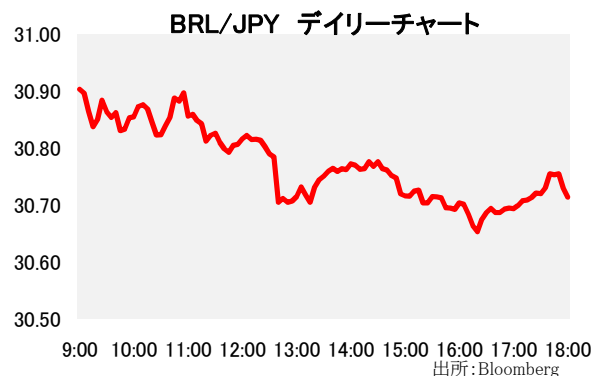
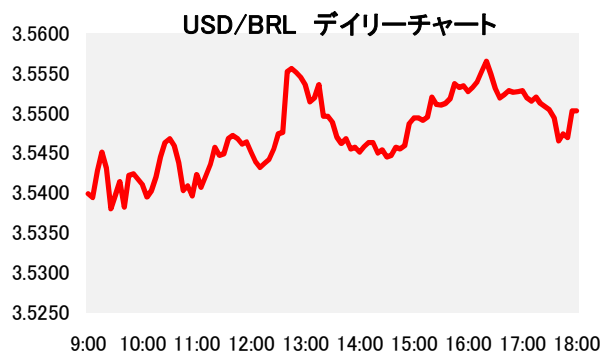
1. マーケット・レート

			5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月7日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	休場	3.5520	3.5270	3.5290	3.5500	+0.0210
	BRL/JPY	Spot	休場	30.93	30.97	30.92	30.71	-0.21
	EUR/USD	Spot	1.1992	1.1951	1.1988	1.1961	1.1924	-0.0037
	USD/JPY	Spot	109.86	109.84	109.23	109.12	109.04	-0.08
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	休場	6.221	6.237	6.223	6.246	+0.024
	Future	1Year(p.a.)	休場	6.367	6.402	6.458	6.511	+0.053
	On-shore	6MTH(p.a.)	休場	3.261	3.223	3.130	3.162	+0.032
	USD	1Year(p.a.)	休場	3.605	3.588	3.542	3.562	+0.020
株式	Bovespa指数		休場	84,547.06	83,288.13	83,118.06	82,714.44	-403.62
CDS	CDS Brazil 5y		176.75	181.52	190.06	185.15	190.14	+4.99
商品	CRB指数		201.256	201.602	202.103	203.254	203.639	+0.38

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
自動車生産台数	--	266111	267460
自動車販売台数	--	217340	207365
自動車輸出	--	73152	67488
(米)消費者信用残高	\$15.200b	\$11.622b	\$10.601b



3. 要人コメント

パーキン リッチモンド連銀総裁	米国経済は「非常に強い」
--------------------	--------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.5390で寄り付き、直後に日中高値3.5380を付けた。週半ば以降に米国でインフレ関連指標の発表を控える中、ドルが主要通貨に対して上昇。国内では特段の材料は無かったが、レアルは軟調な動きが続いた。取引終盤に日中安値3.5570まで下げ、結局3.5500でクローズ。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2018年が2.75%から2.70%に下方修正され、2019年は3.00%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が3.49%、2019年は4.03%でそれぞれ据え置き。年末の為替レートは2018年が3.35から3.37へレアル安方向に修正され、2019年は3.40で据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。